

研究室 からの メッセージ

119

後列左から 石井, 内村
前列左から 中山, 松田, 小寺

Data(2014 年 11 月現在)

所在地: 〒654-0142 兵庫県神戸市須磨区友が丘 7-10-2

スタッフ: 松田宣子(教授), 中山貴美子(准教授), 小寺さやか(講師), 石井美由紀(助教), 内村利恵(助教)

URL <http://www.ams.kobe-u.ac.jp/>



神戸大学医学部保健学科看護学専攻 地域看護学分野

History and Now

どのような機関なのでしょう？

神戸大学医学部保健学科は、1994(平成6)年10月に医療専門職者を養成する4年生大学として設置されました。1999(平成11)年4月に神戸大学大学院医学系研究科保健学専攻修士課程、2001(平成13)年4月には同博士課程が設置されました。2008(平成20)年4月には医学系研究科から独立し、保健学研究科となりました。2012(平成24)年4月には、看護学専攻は看護師教育のみの課程へ移行しました。現在、2016(平成28)年4月からの保健師教育と助産師教育の大学院化(博士課程前期課程)に向けて準備を進めているところです。

Education

どのような教育をしていますか？

豊かな人間性と高い倫理性を身につけ、最良のケアを創造し実践する人材、そして、看護専門職者として多職種と協働しながら看護の独自性や専門性を発揮し、地域ならびに国際社会に貢献できる人材の育成を目標としています。学部では、地域看護学や在宅看護学などに関する教育を担っています。また、大学院には現場の保健師や公衆衛生看護学の教員などが学びに来ており、現場の課題の研究に取り組み、大きな成果をあげています。

Research

どのような研究をしていますか？

保健師活動に関する実証的研究に取り組んでいます。具体的には、子ども虐待への保健師の支援および医療的ケアの必要な子どもや発達障害児への支援に関する研究、保健師の専門能力向上や保健師教育、国際看護協力活動に関する研究、保健師による地区組織活動の支援に関する研究です。また、現場の看護職の方々との共同研究も積極的に行っています。研究成果は、英文・邦文の原著論文や国内外での学会発表などにより公表しています。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

現場の保健師との研究会や専門職としてのスキルアップを目的としたセミナーの開催などを通じて、地域保健活動の現場とのつながりを大切にしています。また、地域連携/社会貢献活動として、子ども虐待予防のための育児支援ネットワーク委員や介護認定審査会委員、行政の次世代育成計画への参画などを行っています。常に現場とともに実践、研究、教育に関わり、刺激し合うというスタンスを大切にしています。

ひとこと

私たちと一緒に、保健師活動に関する実証的研究に取り組んでみませんか？ また、2015(平成27)年1月10・11日には、第3回日本公衆衛生看護学会学術集会(大会長:松田宣子)を神戸国際会議場で開催します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

……松田

あなたの研究室を紹介してください！ 保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室(保健師教育に関わる講座・分野・領域)を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりを紹介してください。

応募について ●電話、FAX、E-mailのいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

連絡先 ●医学書院『保健師ジャーナル』編集室 ☎ 03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 ✉ hokenshi@igaku-shoin.co.jp